

記念塔

江別市立文京台小学校
学校だより No.2
令和7年4月25日(木)
TEL 386-7700
FAX 386-7710



【大麻中学校区 めざす子ども像】
ともに支え合い 夢や可能性に向かって
たくましく生きる子ども

【文京台小学校 重点目標】
「なりたい自分」を描き、他と共に高め合う文京台の子
～子ども一人一人を主語とする文京台の教職員～

『PATROL (パトロール)』

校長 田中 美由紀

新学期が始まり1ヶ月が過ぎようとしています。1年生の表情も日に日に柔らかくなり、ある日の朝、玄関では、給食のメニューの話に花が咲いていました。もうすぐ、学校の敷地にも桜の花が咲く季節となりました。4月の末になり春の大型連休がやってきます。

スポーツ好きの私は、日頃から世界で活躍するスポーツ選手の話や、北海道出身の選手が活躍する記事を読んでその内容に一喜一憂しています。この連休も、スポーツの明るい話題を楽しみにしているところです。ところで、このスポーツ界の指導者ですが、昔は「一に根性・二に根性…」でした。しかし、しばらく前からは、スポーツ指導者が学ぶコーチング理論の中で、『PATROL (パトロール)』が推奨されているのを目にしていました。パトロールといっても、監視や見回りをするというものではありません。指導者として大切な要素の頭文字をとってパトロールと言うのだそうです。

Process: 「結果ではなく、経過を重視しましょう」

結果を評価するのではなく、経過を重視しましょう。どんな結果であろうとも、結果に至るまでの努力や行動があったはず。いい結果が出たときも悪い結果が出たときも、プレーヤーと一緒に原因を考えてみましょう。

Acknowledgment: 「承認しましょう」

プレーヤーの意思を尊重し、その行動や言動を承認することが重要です。自らの存在を認められることが、プレーヤーにとって大きな励みとなるのです。

Together: 「一緒に楽しみ、一緒に考えましょう」

何よりも指導者自身が楽しくなければ、プレーヤーも楽しくありません。プレーヤーとともにスポーツを一緒に楽しみましょう。

Respect: 「尊敬しましょう、尊重しましょう」

年齢、性別に関係なく、全ての人を尊敬する気持ちを持ちましょう。10人いれば10人の個性が存在します。プレーヤーの個性を尊重しましょう。

Observation: 「よく観察しましょう」

プレーヤーをよく観察しましょう。体調は万全か、悩み事はないだろうか。見ていなければわかりません。「見られている」ことでプレーヤーは安心するのです。

Listening: 「話をよく聴きましょう」

自分が話すより、プレーヤーの話を聞く時間を多くとるように心がけましょう。指導者が「なってほしいプレーヤー」ではなく、プレーヤー自身が「なりたい」自分を意識し気づかせるためには、プレーヤー自身にたくさん話す機会を作ってあげましょう。

「21世紀のスポーツ指導者～望ましいスポーツ指導者とは～」より

この「パトロール」はスポーツ指導に限られたことではなく、プレーヤーを子どもに置き換え、指導者を自分に置き換えると、学校教育にも子育てにも不可欠な要素であることに気がきます。

これから学校は運動会に向けた取組が始まります。我々教職員は、子どもたちの主体性を育むために『PATROL (パトロール)』を意識しながら、子どもたちとともに運動会を創り上げていきたいと考えています。そして、勝ち負けだけではない運動の素晴らしさを、運動会の取組を通して学んでほしいと思っています。